

エコネット城南

こども特集号

編集発行 城南衛生管理組合 総務課

2015年(平成27年)7月発行

〒614-8511 京都府八幡市八幡沢1番地 TEL 075-631-0772 FAX 075-631-7296

HPアドレス <http://www.jyonaneikan.jp> eメール info@jyonaneikan.jp

*パソコンで『声のエコネット城南』(声の広報)を聴くことができます。詳しくは組合ホームページをご覧ください

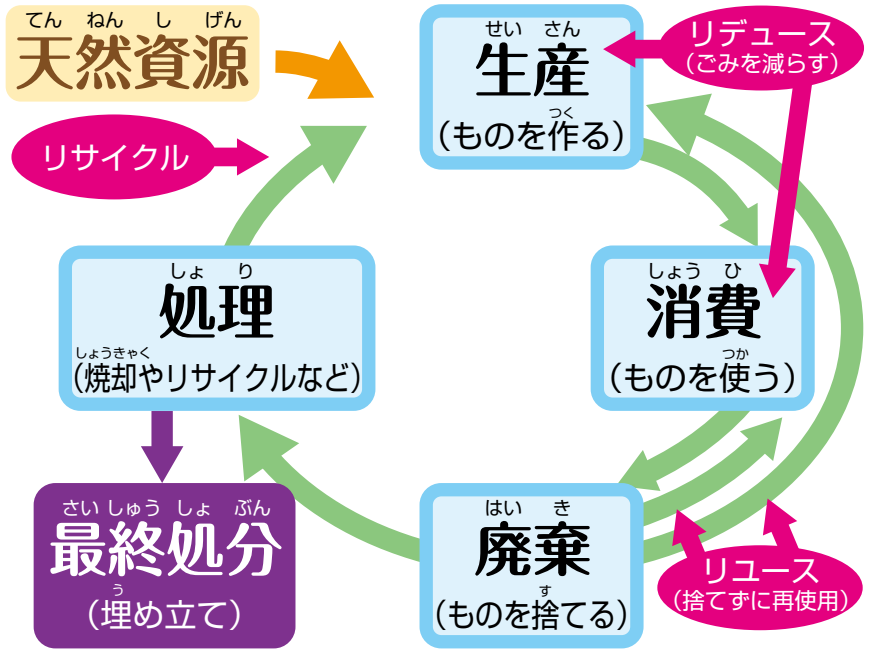
城南衛生管理組合は宇治市・城陽市・八幡市・久御山町・宇治田原町・井手町が環境廃棄物行政を推進するための特別地方公共団体(一部事務組合)です。

みらい 未来につなごう

じゅんかんがた 循環型社会

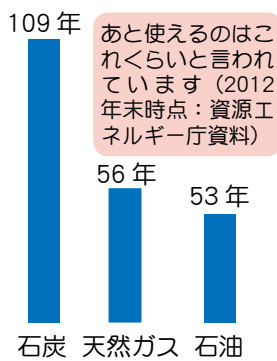
みなさんは、スリーアールという言葉を聞いたことはありませんか？これは、Reduce(ごみを減らすこと)、Reuse(ものを再使用すること)、Recycle(資源として再生利用すること)を表す言葉です。今、地球の環境を守るため、天然資源に頼らずに、この3Rを進める取り組みが世界で行われています。

循環型社会のしくみ



限りある天然資源

みなさんが使っているノートや文房具、電気製品など、私たちの身の回りには、たくさんのものであふれています。そしてこれらは天然資源という、地球が作ってきた資源から作られています。例えばノートは森林から作られるプラスチックは、石油や天然ガスから作られています。パソコンや携帯電話の細かい部品には、レアメタルと呼ばれる希少な金属が使われています。そして、電気や車のガソリンも、石油や天然ガスを使っています。



こうして、私たちは、天然資源に頼って生活しています。資源に頼って生活しているのが、例えば化石燃料と呼ばれる「石油・石炭・天然ガス」は、現在、使える量も限られていて、近い将来になくなってしまいう可能性があるとされています。また、こうした化石燃料は、燃やすことによって大量の二酸化炭素が排出されて、地球の環境にいろいろな影響を与えている「地球温暖化」の原因となっています。

循環型社会へ

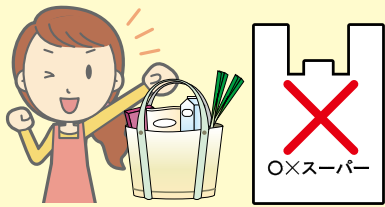
そこで、できるだけ天然資源から新しくものを作ること、リデュース、3Rの仕組みを使って、資源を有効活用しようとする動きが始まりました。この社会のことを循環型社会と呼びますが、みなさんも、外出する時に水筒を持っていたり、家でごみを分別したりしていたら、それも3Rの取り組みです。この取り組みは、今、世界で行われています。例えば、イギリスでは、国とお店が協力してスーパーのレジ袋が半分にまで減ったところがあります。環境先進国といわれているドイツでは、資

源を循環させるための決まりが作られていて、買い物にはマイバッグを持って行くのが当たり前になっていたり、缶やびんやペットボトルをスーパーなどに持って行くと、お金が返ってくる制度もあります。そして、スーパーでは、できるだけトレイなどのごみになるものを使わずにものが売られています。みなさんも、普段の生活の中で、ごみを減らしたり、ものをできるだけ長く使ったりできないか考えてみてください。みんなで協力して地球を美しいまま次の世代に引き継ぐこと、それが、私たち一人一人の役割です。

3Rはこんなこと

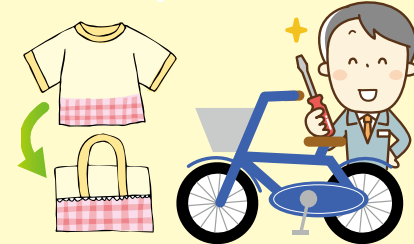
● Reduce

- * 買い物にはマイバッグを持って行く
- * 使い捨て品ではなく、長く、くり返し使えるものを選ぶ(マイボトルやマイはしなど)
- * 過剰包装でないものを選ぶ。過剰包装は断る
- * 必要なものを必要な個数・量だけ購入する
- * 食べ残しをしない



● Reuse

- * こわれたものでも、直せるものは直して使う
- * メモ用紙は、いらぬ紙などを利用する
- * 着なくなった洋服や使わなくなったものは、人にゆずったり、フリーマーケットなどに持って行く
- * 古くなった洋服などを、リメイクして使う



● Recycle

- * リサイクルできるものはごみとして捨てず、リサイクルに出す
- * ごみは分別して出す
- * リサイクルのマークがついている商品を積極的に使う



みんなで進めよう！ プラスチック製容器包装のリサイクル

身の回りにはたくさんのプラスチック製容器包装があるよ！



このマークが目印



▲時留ピットにためられたプラスチック製容器包装

今年から、プラスチック製容器包装のリサイクルが新しく始まったわ。

運ばれてきたプラスチック製容器包装

人の手で選別

あつ、ぼく、知っている！お母さんに言われて別のごみ袋に入れてるよ。

まず、ごみ収集車で運ばれてきたプラスチック製容器包装は、「時留ピット」にためられるの。右が時留ピットよ。小学校のプールの約5杯分もあるの。

まず、ごみ収集車で運ばれてきたプラスチック製容器包装は、「時留ピット」にためられるの。右が時留ピットよ。小学校のプールの約5杯分もあるの。

これまでプラスチック製容器包装は、燃やさないごみとして埋め立てられたりしてきたけど、リサイクルするようになって、資源にできることになったのよ。

みんなのおうちから出る量は少くても、集まるとすごいよ。この後ろでつかんで、処理ラインに運ぶの。破袋機で袋を破って中身を取り出しやすくして、選別機で重いものと軽いものに分けるのよ。

たくさんのプラスチック製容器包装が、コンベアの上を流れているね！人が分けていっているみたいだけど、何をしているの？

▲約20人で作業しています

作業が終わったら、プラスチック製容器包装は押しつぶしてかたまりにするの。この後、リサイクルの工場に送られて、また新しいプラスチック製品を作る原料になったり、化学原料に使われたりするわ。私たちの身の周りには、プラスチックがいろいろあるよ。プラスチックがいろいろあるよ。ものに生まれ変わるよ。

リサイクルには、ぼくたちの分別が大事なことだね。お母さんにも教えてあげよう！

でも、こんなの、どうやってリサイクルしてるんだろうね。

どうして、重いものと軽いものに分けるの？

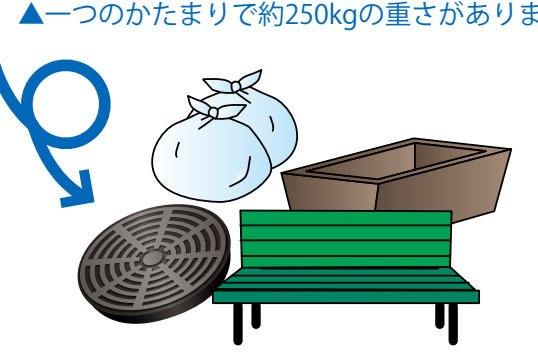
これは、リサイクルできないものをよけているの。例えば、プラスチック製容器包装ではないものや、汚れたものなどね。

じゃあ、さっそく工場の中を見たいわ！

それは、次の作業に秘密があるわ。

これは、リサイクルできないものをよけているの。例えば、プラスチック製容器包装ではないものや、汚れたものなどね。

▲一つのかたまりで約250kgの重さがあります



環境 おとぎ話

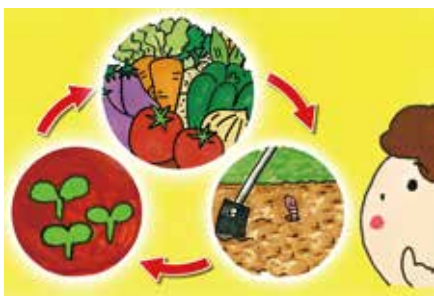
おばあちゃんちの夏休み

ある夏の日のこと。おばあちゃんちの九州に、家族みんなで出かけました。新幹線は早くかっこいいし、ドクターイエローも見たんだ。駅を降りてレンタカーに乗りかえて、1時間くらいかな。大きな山と、大きな川と、まわりが田んぼばかりのおばあちゃんちの家についたんだ。犬のシロがワンワンほえた。「おお、シロ、ひさしぶり」お父さんはうれしそうにシロの頭をなでたよ。「あらまあ、ゆうやちゃん、大きくなったとねえ」腰のまがったおばあちゃんに「うん、大きくなったよ！おばあちゃんも大きくなった？」と聞いた。「おばあちゃんも横に大きくなったよ」と笑って言った。

夜はおばあちゃんが「蚊帳」ってのをかいてくれた。「この中に入ると、蚊が入ってこないから、中に入って寝るのよ」部屋の中に、網でできた白い布をテントみたいに張って寝るんだ。わあ、いつもと違う布団、いつもと違うお部屋だ。明日は山にカブトムシをとりに行くって、うれしいなあ……



「誰？」その声が出てきたのはおばあちゃん。「なんや、ゆうやちゃんか。何をしていたの？と聞いたら、「生ごみの野菜のくずを、刻んでたよ」なんて？って聞いたら、生ごみで出る野菜のくずとか、魚の骨は畑にうめるんだって。そしたら、それが肥料になって、野菜がよく育つんだって。へえ、って聞いてたら、そうかあ、ゆうやちゃん知らんかあ、って言うた。



おばあちゃんは今でもかまどを使って、例えばね、何か買ったときの包み紙も火をつけてお風呂に使って、一緒に燃やしちゃって、その灰も畑に混ぜちゃうんだって！なんでも栄養になるんだなあ。昔の人は、古くなった服も寝巻に使って、次にぞうきんにするよ。

田舎の家はおもしろいんだ。家の裏には小さな川が流れて、お父さんと釣りをしているんだ。ザリガニがいて、とれるんだよ。ちよっと怖いのがトイレの時、フタをあ

ぼくは、ふと夜中に目が覚めた。「カチ、カチ、カチ……」って古いゼンマイ時計の音がして、あたりは真っくら。お父さんもグーグー寝てる。その時、どこからか、トントントン……って音がしたんだ。「何だろう……怖かったけど気がなつたばくは、布団から出て首のする方へ行って

おばあちゃんは今でもかまどを使って、例えばね、何か買ったときの包み紙も火をつけてお風呂に使って、一緒に燃やしちゃって、その灰も畑に混ぜちゃうんだって！なんでも栄養になるんだなあ。昔の人は、古くなった服も寝巻に使って、次にぞうきんにするよ。



★夏休み親子体験教室★

申し込みは、エコ・ポート長谷山へ
☎ 0774-56-5556 (休館日:水曜日・木曜日)
7月21日 8時30分から電話で先着順にて受付
(衣服教室は7月7日から受付中)

この夏、太陽が丘のとなりにある折居清掃工場で工作教室を開きます。使わなくなった布やペットボトルなどを使って作るエコな工作教室に、ぜひ参加してみてください。おもちゃ病院も、折居清掃工場で開催します。



7月30日(木)
衣服教室「うちわに描こう」
*親子で1つずつ作ります
☆時間:10時~15時
☆参加料:500円(親子ペア)
☆定員:10組20人
*昼食をご用意ください

8月6日(木)
ガラス教室
「風鈴とミニリースに絵を描こう」
*親子で風鈴とミニリースを作ります
☆時間:10時~12時、13時~15時
☆参加料:500円(親子ペア)
☆定員:各回10組20人

8月20日(木)
リサイクル教室
「牛乳パックの巻きゴマ」または「ペットボトルの貯金箱」
☆時間:10時~12時、13時~15時
☆参加料:無料
☆定員:各回10組20人(1家族1点まで)

8月29日(土)
おもちゃ病院
こわれて動かなくなったおもちゃを直します。
☆時間:10時~15時
(12時~13時を除く)
☆修理対象:おもちゃ全般
☆修理代:無料
*事前申し込みは不要
*部品代が必要な場合もあります

一つずつ取り除くなんて、大変だね……。
そうね。だから私たちがおもちゃを出す時には、汚れたものを出さない、プラスチック製容器包装でないものを混ぜないといった、正しい出し方で出すことが必要なの。工場では、リサイクルできないものをよける作業がしやすいように、重いものと軽いものでコンベアを分けて、作業がスムーズに進むようにしているのよ。
こちら、食べすぎちゃだめよ。ここでみんなにリサイクルするために、汚れているものは軽いですいで、汚れが落ちないものは燃やせるごみに出してね。それと、作業をする人がけがをしないように、ハサミなどの危険なものを入れられないこと。そして、袋を2重にして出すのも、作業がしにくくなるからやめてね。
リサイクルには、ぼくたちの分別が大事なことだね。お母さんにも教えてあげよう！

近にあるベンチ、マンホール、プランター、ごみ袋なんかで作られたりするのよ。

ぼくたちが出したお菓子の袋が生まれ変わるんだね！じゃあ、いっぱいお菓子を食べて安心だね！

こちら、食べすぎちゃだめよ。ここでみんなにリサイクルするために、汚れているものは軽いですいで、汚れが落ちないものは燃やせるごみに出してね。それと、作業をする人がけがをしないように、ハサミなどの危険なものを入れられないこと。そして、袋を2重にして出すのも、作業がしにくくなるからやめてね。

今日は何の日？

私たちの環境カレンダー



2月23日

ふろしきの日

2(つ)2(つ)3(み)の語呂合わせで、2月23日は「ふろしきの日」。何度も使えて環境にやさしいふろしきを広めるために決められました。今ではふろしきにかわるものとしてエコバッグがあります。

5月30日

ごみゼロの日

5(ご)3(み)0(ゼロ)の語呂合わせで、5月30日は「ごみゼロの日」。ごみを減らすよう、努力してみよう。

7月7日

クールアースデー

二酸化炭素をできるだけ出さない社会の実現に向けて、環境問題の大切さをみんなが再確認していくため、施設や事業所、家庭などで一斉に電気を消すライトダウンをよびかけています。



エコちゃん

一年の中では、環境に関する記念日がたくさん決められています。知っている日はあるかな？

ることや、水の恵みについて考える日です。

エネルギーを使う量の多くなる夏の省エネルギーのため、いろいろな省エネルギーキャンペーンのイベントを実施しています。

9月24日

清掃の日

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年)が施行された9月24日を「清掃の日」としています。ごみを減らしたり、リサイクルを進めるイベントが各地で行われます。

10月1日

浄化槽の日

「浄化槽法」(昭和58年)が施行された10月1日を「浄化槽の日」としています。浄化槽に関する行事などが行われます。

12月1日

冬の省エネ総点検の日

家庭や学校、職場において、日頃の省エネルギーについて、の見直し、総点検を行い、生活の中でできるだけ省エネを心がけたり、エネルギーの大

10月は 3R推進月間

切さについて広く国民の理解を深めることを目的に設定されました。

12月は

地球温暖化防止月間

大気汚染防止推進月間

12月1日

冬の省エネ総点検の日

「清掃の日」から「浄化槽の日」までの一週間は、ごみ減量・リサイクル推進週間

8月1日

水の日

一年のうちで一番水を使う量の多い8月に定められました。水を使いすぎず大切にす

4月22日

地球の日 (アースデー)

1970年にアメリカでこの日が誕生し、全世界に広まりました。地球の環境を守るために、一人ひとりが行動を起こす日です。

2月は

省エネルギー月間

6月5日

環境の日

1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められました。国連ではこの日を、「世界環境デー」と定めています。

6月は

環境月間

みんなからの環境に 対するメッセージを 募集します



「大人になった時、地球環境がこんなふうになっていけばいいな」「こういう取り組みをして、環境をもっとよくしたい!」など、環境についてのみなさんの思いをはがきに書いて送ってください。

送ってくれた人の中から抽選で10名に500円の図書カードをプレゼントします。

あて先

〒614-8511

八幡市八幡沢1番地

城南衛生管理組合 総務課 広報情報係

8月14日(金) 当日消印有効